

- (1) 工事コストの低減
- ② 技術基準等の見直し

## 小規模処理場設計の標準化

### 鳥取県名和町名和浄化センター

#### 【施策の概要】

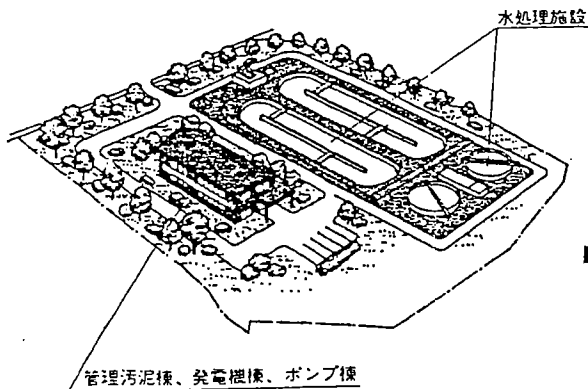
- ・ 小規模な下水処理場における、水処理施設、汚泥処理施設、建築施設等の標準化、及び個々の標準化施設の集合体としての処理場全体の設計の標準化を行い、コスト縮減を図ります。
- ・ 内容としては、水処理方式として縦軸型オキシデーションディッチ法、汚泥処理施設としてベストパッケージ及びコンテナ形式ケーキ貯留設備、電気設備として受変電、自家発電施設の屋外化及び自立型監視盤等があります。

#### 【施策のポイント】

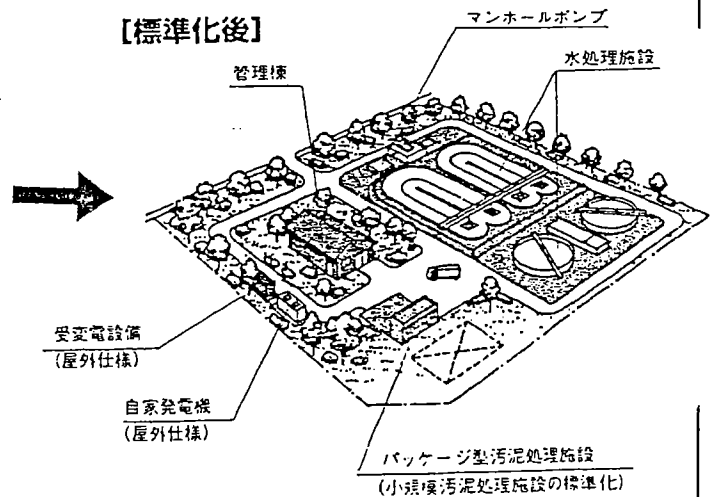
- ・ 導入する施設毎に約1～5%のコスト縮減が図られます。
- ・ 処理場の規模や地域条件において、導入可能か否か適正な判断が必要です。
- ・ その他効果的な施設において標準化を進める予定です。

#### 【施策の実施状況・イメージ図】

#### 【現計画】



#### 【標準化後】



※上記の他 293 ヶ所